

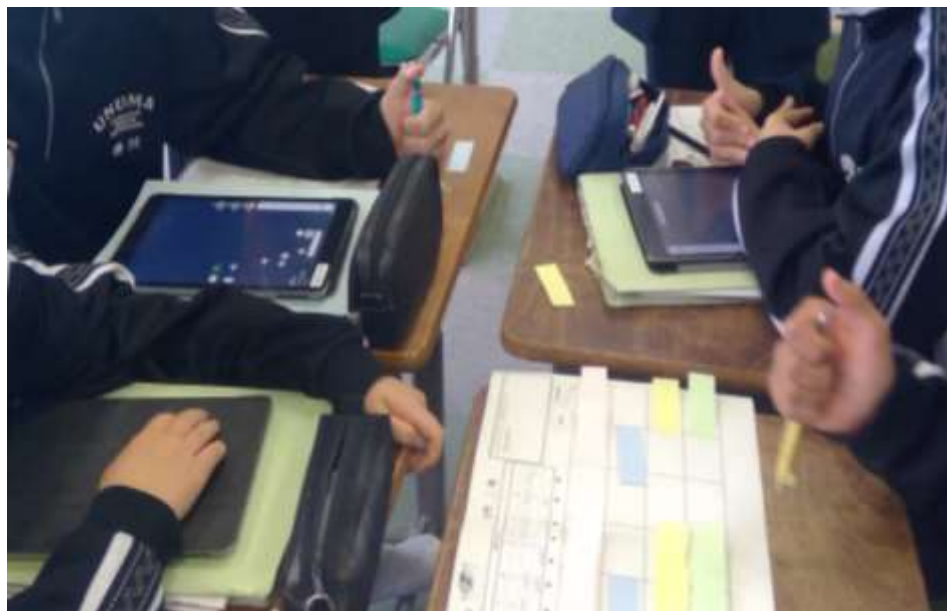
中学校2年「曲の構成と曲想との関わりを理解して、音楽のよさを味わおう」

使用ツール

ロイロノート

活用シーン

○思いや意図をもって曲の構成を工夫した音楽をつくる場面において、各自がつくったリズムや構成に対する思いや意図が伝わるように、書き込んだ楽譜を、ロイロノートの提出箱を用いて考えを共有した。



子どもの姿・授業の様子、成果等

○ロイロノートを使うことにより、グループ内での意見交流や表現の工夫が活発に行われた。また実際につくった音楽を自分たちで演奏し、タブレットで録画することで、「どうしたらより聴き手に伝わる演奏になるのか」を考えさせ、音楽表現を高めることにつながった。

ICTを活用し共有

音で試しながら、
思いや意図をもつ

野菜に対する
イメージ

こんなリズム
で表現

このような方法を、グループでの
「サラダづくり」にも生かす。